

頑張る企業を応援します！

中小企業応援団

愛知県信用保証協会 × 中部経済新聞



掲載日 2021年5月18日

有限会社大丸本舗

この世に無い物を飴で考える

どこを切っても同じ模様の「仕込飴」を大正時代から作る大丸本舗。複雑なデザインでも上手く飴で再現出来る熟練の職人技で飴の概念を超える商品展開が自慢。「飴文化を未来に繋ぐのが使命」と語る代表取締役の宇佐美能基氏に聞いた。

Company Data

社名：有限会社大丸本舗

代表者：宇佐美 能基

住所：春日井市惣中町 1-41

電話：0568-32-0613

URL：<https://www.daimaruhonpo.co.jp>

紹介金融機関：大垣共立銀行



時代の流れに合わせ、分業体制を構築

当社は大正時代の1924年、祖父・宇佐美賢男が菓子業の集積地である名古屋市西区で創業しました。

もちろん、小さいころから私もお菓子に囲まれて育ち、当時は多くの職人が朝早くから夜遅くまで働いていました。いずれ独立して一国の主になる、そんな気概と働き方の時代でした。父・宇佐美晴弘の代のころは、市場のニーズが少品種大量生産から多品種少量生産へと移行していきました。

そのため、時代の流れと、企画営業が強かったこともあり、11人いた職人に独立してもらう道を選びました。独立した職人は切磋琢磨し、技術の向上を目指し、当社は企画販売に注力する分業体制に移行していきお互いに助け合いながらここまできました。

高度な職人技術に裏付けられた「コピーできない」製品

手作り職人との協力関係により、お客さまの要望に対し職人の高い技術と当社の企画力により期待以上の成果でお応えできることが当社の強みです。

特にOEM製品には職人の技術が遺憾なく発揮されているものが多くあり、中には非常に知名度の高い仕込飴も手掛けています。



当社の仕込飴は、高温で飴を炊き上げる「直火炊き」で作っています。これにより高温でも飴が溶けることが少なくむしろ糖化(飴が砂糖の結晶になる)し、焦げがうまみ成分になり、コクが出やすくなります。こうした技術を市場に出すと類似商品が出るものですが、我々の製品は、完全には模倣することができない自信があります。

お客さまのための「三感王になる」

会社で大事にしている言葉は、社是である「三感王になる」です。三感とは感動、感謝、感激の三つ。自分が面白いというノリがなければお客さまを感動させることなどできない、そういう思いを込めた言葉です。

当社が、お客さまの期待を上回るお仕事をさせて頂くことにより、お客さまから別のお客さまをご紹介頂きます。

これは決算書に表れない資産「信頼」だと思っています。

また、私が大切にしている言葉に「和顔愛語」(わがんあいご)があります。「いつもニコニコ、心優しい言葉をかけよう。やさしく思いやりある言葉で相手を喜ばせることが回り回って自分にも返ってくる。」という意味です。

飴をなめるんじゃない、食べるんです

当社ではさまざまな飴の新開発も継続的に行っています。最近では「さくっと食べられる飴」シリーズが大変好評を得ています。きっかけは「飴は口に残るので、サクサクの食感だと早く食べてもらえて面白いのでは」でした。商品化して大手コンビニエンスストアに採用されたところ、あまりにも好評で、欠品を避けるため地域を限定しつつ販売することになったほどです。「小倉トースト味」、「杏仁豆腐味」も自信作です。

もう一つの人気シリーズが「お口でさくっと溶けるぶどう糖」シリーズです。当社は、ぶどう糖を固める技術で製法特許をとっており、ぶどう糖 100%のアレルゲンフリー商品で、添加物を使用することなく製品化できました。この技術は医療ニーズにも対応できるものだと期待しています。この商品は食用インクを使って印刷もできるため、イベントで配布するノベルティとしても提案しています。

再び内製化、そして世界へ、さらに未来へ

昨年新型コロナウイルスは、観光地やレジャー施設にお客さまが来ない、イベントは中止や延期など観光やイベント事業を販売先対象としている当社にも大きな打撃でした。

ただ、こんな時だからこそ、将来を見据えた取り組みを二つ始めました。

一つは、職人の高齢化なども踏まえ、再び内製化できるように新工場を建設中（2021年9月頃完成予定）です。

新工場は、飴の技術を活用し、さまざまな分野に挑戦していくための基盤となる工場にしたいと考えています。

二つ目は、当社の飴を世界市場に更に広げるために、海外の学生を研修生として受け入れ、日本的経営と当社の技術を学んでもらうことを考えています。

飴で世界を驚かせるのが当社の夢です。これからも世の中にない飴で、日本だけでなく世界に感動を届けていきます。そして素敵な飴のアイデアを思いついたら是非当社に一報を下さい。

